

一般社団法人東京倶楽部 令和5年度事業計画
(2022年12月理事会)

Secretary Timothy D. Minton

1. 本倶楽部は、国際親善を増進し併せて会員相互の親睦を厚くし知識の交換を図ることを目的としている。現在、日本国内及び世界の新型コロナウイルス感染症の流行は、変異株の影響などもあり、残念ながら収束した状況とは言えないが、この趣旨に沿うよう以下の事業を出来る限り行う予定である。

[I]実施事業

1. 人材育成事業

- ・内外の人材育成を目的とし、信頼できる留学支援制度を通じた支援、助成活動に取り組む。

2. 助成事業

- (1) 国際的相互理解促進のため国際関係諸問題の研究補助、国際会議、並びに国際親善に寄与する学術研究、学術会議等内外人の国際文化活動への助成。
- (2) 外務省、文部科学省、会員からの推薦及びその他公募案件で、倶楽部の助成活動の目的に沿ったプロジェクトに対する助成。

3. 国際親善事業

(1) 家族会

- ・皇室を中心とし、海外賓客の参加を得た内外の交流は、国際親善・交流の促進に資するため、家族が集う夕食会を開催。

(2) 国祭日祝賀会を開催し内外国人との国際親善を図る。

- ・天皇誕生日祝賀会
- ・英国国王誕生日祝賀会
- ・米国独立記念日祝賀会

(3) 月例晚餐会

- ・国際親善・交流の定例会として、7、8月を除き月1回開催予定。

(4) 内外大使、各国在住者、有識者との意見交換会

- ・内外関係の情報（知識）の交換のために、内外大使をはじめ有識者との意見交換会を実施する。

(5) 各種研究会、講演会、国際会議

- ・内外関係の情報（知識）の交換のために、経済、文化、芸術に係る研究会等を実施する。

4. 学術交流事業

- ・内外有名人及び学識経験者等を招き、7、8月を除く月1回講演午餐会を開催し、有益なる学説並びに意見を聴取する。

[II]その他事業

1. 不動産事業

- ・倶楽部事業を支える収益源として、霞が関に有する東京倶楽部ビルのテナント誘致に注力し、家賃収入の拡大を図る。

2. 国際文化交流事業

(1) 芸術鑑賞会

- ・文化を通じた国際親善・交流を図るため、オペラ、文楽、歌舞伎、演劇、バレエの鑑賞を行う他、美術館/博物館の見学を実施する。

(2) 各種交流会

- ・新年会、忘年会、ワインパーティー（年2回開催）、東京競馬場等へのアウトティングを実施する。

(3) 各種競技会

- ・囲碁、将棋、ゴルフ、ビリヤード、スヌーカー、ブリッジ、小唄の同好会を中心にレッスンやトーナメントを通して会員相互の親睦、国際交流の輪を広げる。又、競技会を通じた他のクラブ（含む海外提携クラブ）との交流にも努める。

(4) 図書蒐集

- ・蔵書（含むDVD）の充実を図り、会員の利便性の向上に資する。

3. 会員事業

(1) 海外の提携クラブとの交流の深化

- ・相互利用協定を締結している33の外国クラブとの間の国際親善を深化させると共に、更に新しいクラブと利用協定の締結を図る。

(2) 会員間の親睦を図る場として、食堂やゲーム室、その他の施設の充実を図る。

(3) 倶楽部会報を2ヶ月に1回発行する。

(4) 会員への情報提供サービスとして会員専用のホームページを充実する。

(5) 著者を招き、会員との間で著作に纏わるエピソードや質問等意見交換の場として懇談会を開催する。

(6) 倶楽部の歴史的な記録を保存するべく、過去の資料収集に努める。

[III]その他の活動

1. 各種委員会活動

- ・各種委員会を開催し、倶楽部運営の諸活動について協議する。

2. 広報活動

- ・ホームページや倶楽部紹介冊子等を通じ、情報提供活動の充実に努める。

3. アート・プログラム活動

- ・クラブハウスに相応しい美術工芸品の設置を進める。